

CD-RGB20P

取扱説明書

carrozeria

Pioneer

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 2000

< KAMZF00J00000 > < CZR3065-B >

仕様

共通部

外形寸法 95 (W) × 55 (H) × 28 (D) mm
質量 240 g

付属品

取扱説明書 1
マジックテープ 1 式

メモ

本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



注意

このような絵表示は、注意 (警告を含む) しなければならない内容です。



禁止

このような絵表示は、禁止 (やってはいけないこと) の内容です。



必ず行う

このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意



警告

[接続・取り付け]

前方の視界や安全装置、運転の妨げになる場所へは取り付けない



禁止

前方の視界を妨げる場所やエアバックなど安全装置の妨げになる場所、ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。交通事故やケガの原因となります。

コード類は、運転操作の妨げとならないように配置する



注意

コード類は、運転操作の妨げとならないよう配置し、粘着テープなどで固定してください。ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

コード類は、決して途中で切断しない



禁止

コード類は、決して途中で切断し短くして使わないでください。もしものときに保護回路が働かなくなり火災の原因となります。

コード類の配線時に金属部と接触する所は、粘着テープを巻く



注意

コード類の配線時に金属部と接触する所は、必ず粘着テープを巻き被覆を保護してください。火災・感電の原因となります。

[使用方法]

分解や改造はしない



分解禁止

本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

作業中はバッテリーの⊖端子を外す



注意

接続・取り付けの作業中は、バッテリーの⊖端子を外してください。ショート事故による感電やケガの原因となります。

[異常時の処置]

故障のまま使用しない



禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



禁止

万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

[接続・取り付け]

 注意	取り付け、配線は、販売店に依頼する 取り付け、配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。	 必ず付属の部品を指定通りに使用する	必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためた必ず行う、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。
 禁止	水がかかる所やほこりの多い所に取り付けない ドア近くなど雨水がかかりやすい所やほこりの多い所への取り付けは、避けてください。水やほこりが混入水ぬれ禁止しますと発煙や発火・感電の原因となることがあります。	 禁止	振動の多い所や不安定な所に取り付けない 振動の多い所や不安定な所への取り付けは、避けてください。外れて事故やケガの原因となることがあります。
 禁止	天井など不安定な所に取り付けない 天井など不安定な所に取り付けるなど、正しい設置を行わないと、落下などの原因となることがあります。	 必ず行う	正しく接続する この取扱説明書で指定された通りに正しく接続を行わないと、火災や事故などの原因になることがあります。
 注意	コード類は、座席レールなどにかみ込まないように配置する コード類は、座席レールなどの動く部分にかみ込まないように配置し、粘着テープなどで固定してください。ショート事故による火災・感電の原因となることがあります。	 禁止	車載用以外は使用しない 車載用として以外は、使用しないでください。感電やケガの原因となることがあります。

● 接続の前に知ってほしいこと

コネクターの着脱のしかた

コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクタを外すときは、図のようにコネクタ一部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



接続上のご注意

TV-OUTPUT (20PIN-RGB) (黒) とTV-OUTPUT (16PIN-RGB) (青) の両方にTVモニターを接続することはできません。TVモニターはどちらか一方に1台だけ接続してください。(2台のTVモニターを接続すると故障の原因になります。)

接続のしかたについて

本機は、用途によって接続方法が異なります。それぞれの接続図を参考にして接続してください。


「AVIC-D9100」と「TV-W818/TV-W808/AVX-P707W(NAVI MASTERモード)」を組み合わせる場合

BUS出力端子のないDVDナビゲーション「AVIC-D9100」とBUS入力/RGB入力のTVモニター「TV-W818/TV-W808/AVX-P707W(NAVI MASTERモード)」を組み合わせる場合。

[ 接続のしかた (1)]


注：「AVIC-D9100」と「AVX-P707W(AUDIO MASTERモード)/TV-W8800/TV-W8000/TVM-W8000/AVX-P7700W/AVX-P7000W/AVX-P7000CD」を組み合わせる場合、本機は使用しません。

「AVIC-D919/AVIC-D717/AVIC-D909/AVIC-D707」と16ピンRGB入力のTVモニターを組み合わせる場合

DVDナビゲーション「AVIC-D919/AVIC-D717/AVIC-D909/AVIC-D707」と16ピンRGB入力のTVモニター「TV-XP70/TV-XP7/TV-X60/AVX-P600/AVX-P60II/AVX-P60/AVX-P50/AVM-P100」を組み合わせる場合。 [ 接続のしかた (2)]

注：「AVIC-D9100/AVIC-D9000/AVIC-D7000」は、16ピンRGB入力のTVモニターと接続しても、4：3比率の画面モードに切り換えることはできません。

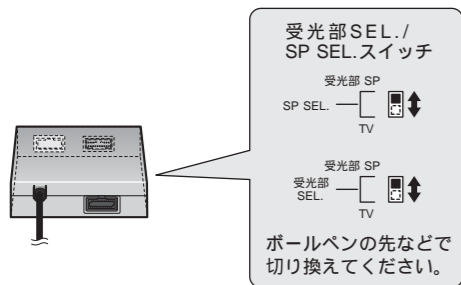
受光部付スピーカーを追加接続する場合

TVモニター内蔵のリモコン受光部では受光しにくい場合 または TVモニター内蔵のスピーカーではガイド音が聞き取りにくい場合に、本機で信号を切り換えて受光部付スピーカー側の受光部またはスピーカーを使用します。 [ 接続のしかた (3)]

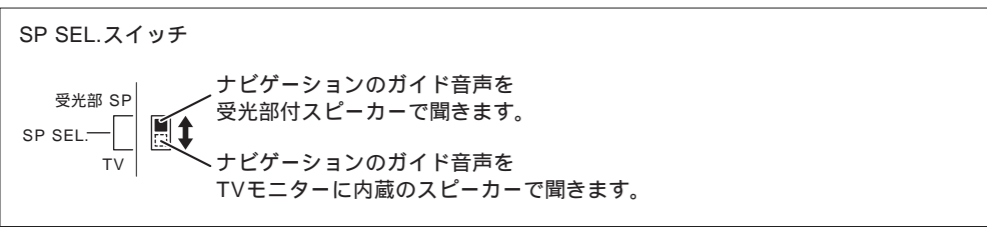
接続の前に知ってほしいこと

SP SEL / 受光部 SEL. スイッチについて

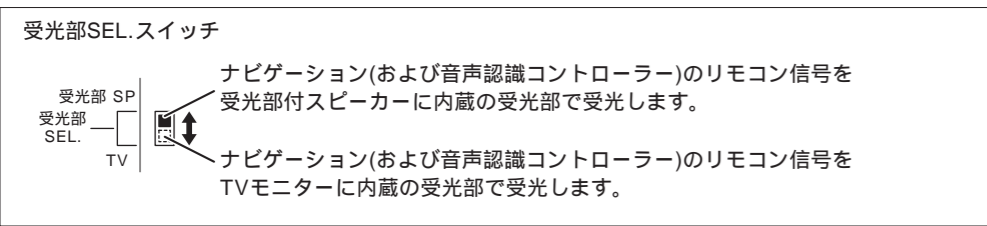
本機の側面には、SP SEL.スイッチと受光部 SEL.スイッチがあります。接続するモニターまたは用途によって切り換えてください。



SP SEL.スイッチを切り換えると、次のようになります。



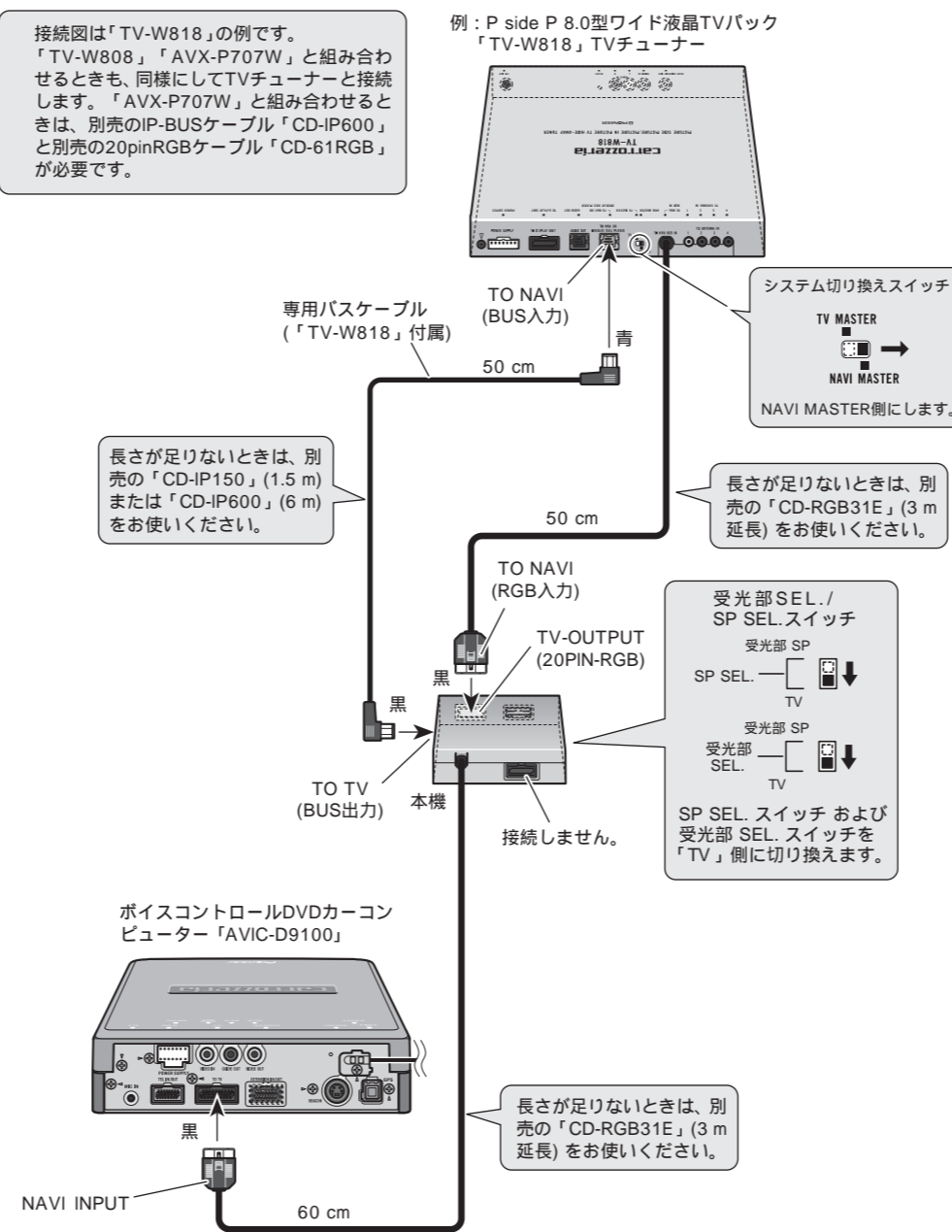
受光部 SEL.スイッチを切り換えると、次のようになります。



接続のしかた(1)

詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

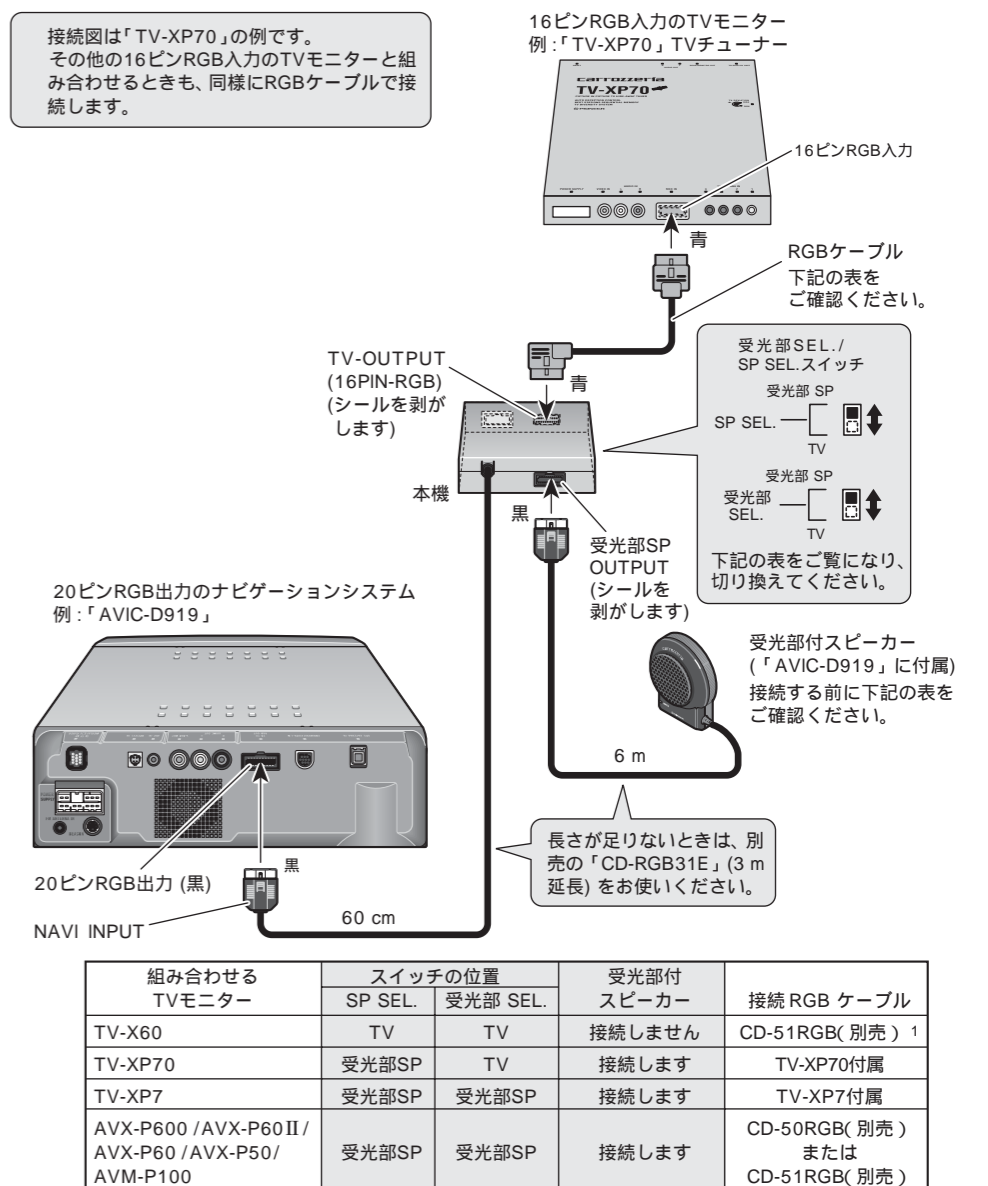
「AVIC-D9100」と「TV-W818/TV-W808/AVX-P707W(NAVI MASTERモード)」を組み合わせる場合



接続のしかた(2)

詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

「AVIC-D919/AVIC-D717/AVIC-D909/AVIC-D707」と16ピンRGB入力のTVモニターを組み合わせる場合



組み合わせるTVモニター	スイッチの位置		受光部付スピーカー	接続RGBケーブル
	SP SEL.	受光部 SEL.		
TV-X60	TV	TV	接続しません	CD-51RGB(別売) 1
TV-XP70	受光部SP	TV	接続します	TV-XP70付属
TV-XP7	受光部SP	受光部SP	接続します	TV-XP7付属
AVX-P600/AVX-P60II/ AVX-P60/AVX-P50/ AVM-P100	受光部SP	受光部SP	接続します	CD-50RGB(別売) または CD-51RGB(別売)

1 CD-50RGB(別売)も使用できます。その場合は、受光部付スピーカーを接続してスイッチの位置を両方とも「受光部SP」側に切り換えてください。なお、CD-50RGBを使用した場合はナビゲーションの映像をコンボジット信号に切り換えられません。(TV-X60取扱説明書 P.28)

接続のしかた(3)

詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください

受光部付スピーカーを追加接続する場合

接続図は、「AVIC-D9100」と「TV-W8800」を組み合わせた場合の例です。その他のシステムの場合は、接続のしかた(1)、(2)およびナビゲーション/TVモニターに付属の取扱説明書も参考に接続し、必要に応じて「SP SEL.」スイッチおよび「受光部 SEL.」スイッチを「受光部 SP」側に切り換えてください。

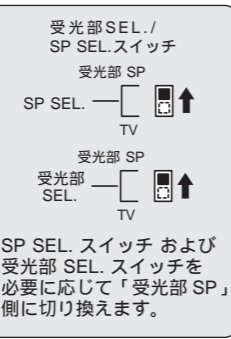
例：8.0型ワイド液晶TVバック
「TV-W8800」TVチューナー部



長さが足りないときは、別売の「CD-RGB31E」(3m延長)をお使いください。

3 m

TI NAVI (RGB入力)
TV-OUTPUT (20PIN-RGB)

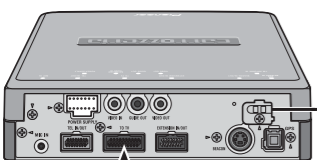


受光部 SP OUTPUT (シールを剥がします)

受光部付スピーカー
注: 「AVIC-D9100」の場合は、別売の受光部付スピーカー「CD-TS36」が必要です。

長さが足りないときは、別売の「CD-RGB31E」(3m延長)をお使いください。

例：ボイスコントロールDVDカーコン
ピューター「AVIC-D9100」



NAVI INPUT

60 cm

取り付けかた

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

マジックテープを貼り付ける前に

マジックテープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

RGB/BUS変換アダプターの取り付け

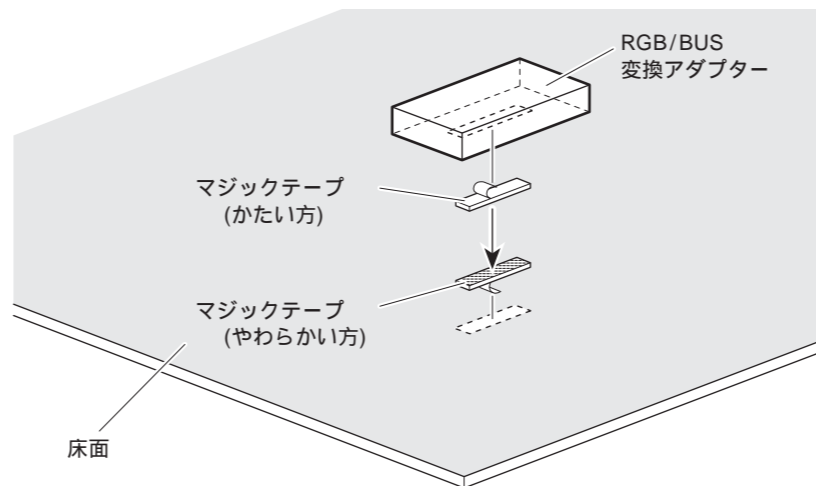
取り付け上のご注意

次のような場所には絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。
* ダッシュボードやリアートレイの上のように、直射日光の当たる場所。
* ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。

フロントシートの下に取り付けるときは、シートのスライドに支障がないように取り付けてください。

付属のマジックテープ(かたい方)をRGB/BUS変換アダプターの底面に、マジックテープ(やわらかい方)を取り付け場所に貼り付けます



メモ

マジックテープ(かたい方)がカーベットにくっつく場合は、カーベットに直接取り付けることもできます。この場合、マジックテープ(やわらかい方)は使用しません。